



NO KAMO NO LIFE!  
NEVER GIVE UP!

## 京都北山・西賀茂 地域活性化 プロジェクト



### 京都北山・西賀茂地域活性化プロジェクト結成

コロナ禍の出口が見えない2020年夏、京都信用金庫北山・西賀茂両支店は、そのエリアの飲食店が手を取り合い、食から地域を盛り上げるための、社内プロジェクト「京都北山・西賀茂地域活性化プロジェクト」を立ち上げました。そして、食を中心としたイベント「賀茂n's 応援プロジェクト2021～賀茂にカモン!～」の開催を通じて、地元の事業者同士がつながり、人の流れを創造することで、地域活性化につなげることを目標としました。

### 幾度の困難を乗り越えて

しかし京都府の緊急事態宣言を受けて、会場として予定していた京都府立植物園が閉園するなどの事態となり、2021年3月に開催を予定していたイベントは4回に渡り延期されることになりました。

京都  
北山・西賀茂

一食のスペシャリストがコラボー

地域の食を伝えたい!



株式会社  
蔵元中野商店様



有限会社  
INFINITY様



株式会社  
キャピタル東洋亭  
本店様



有限会社  
菓樂様

京都信用金庫が立ち上げた、地域の「食」に関わる事業者を応援するためのクラウドファンディング「チーサポ」

2020.8

## クラウドファンディング「チーサポ」への挑戦

度重なるイベントの延期と先行き不透明な状況を受けて、北山・西賀茂支店のプロジェクトメンバーは“今できること”を考え、出店を予定していた事業者にクラウドファンディングをご提案。地域の事業者による、北山・上賀茂・西賀茂地域の魅力を発信するクラウドファンディングが数多く立ち上がりました。その結果食の事業者によるコラボ商品が好評で、目標金額100万円を達成し、資金をイベント運営資金に回すことができました。この成功でプロジェクトメンバーはイベント開催への手ごたえを感じました。



出店準備を手伝う当金庫職員



2022  
5/28  
土

## 当金庫職員によるイベント準備

2022年春、コロナの状況が落ち着き始め、本プロジェクトは5月28日(土)のイベント開催に向けて、再び動き出しました。

業務の合間を縫って、会場の使用許可や行政手続も職員が行いました。度重なる延期で参加予定の事業者のモチベーションが下がらないよう、グルメマップを制作するなどの工夫も凝らしました。



北山支店長  
堀江 隆也

絶余曲折を経て北山・西賀茂支店の長年に渡る思いを実現できたこと、会場が多く笑顔に包まれていたことに感激しました。今回のプロジェクトでできた各事業者同士の関係性を強化し、地域の未来につなげていきます。

## コロナを乗り越え、快晴の中、開催!

イベント当日はお天気にも恵まれ、汗ばむ陽気のもと地域の住民をはじめ、多くの方にお越しいただきました。早期に商品が売り切れるお店や長蛇の列ができるお店が続出し、大盛況のうちに幕を閉じました。このようなイベントへの参加が初めての事業者も多く、お店や商品を知つてもらえる機会になったとともに、地域の事業者同士のつながりができたとの感想をいただきました。

### 事業者さんの感想



今回の出店が新商品「ほうじ茶チーズケーキ」を作るきっかけになりました。お客様と対面することで、その反応を見るともどろき、お店を広く知つていただけたと思います!

イタリア料理店 ピリキナータ  
オーナー  
齊城庸平様

### プロジェクトメンバー サポートスタッフの当金庫職員

店内にチラシを設置して  
来店者への案内を行うとともに、  
チーサポ支援者に向けて感謝の気持ちと  
プロジェクトの今後の展開を  
お伝えしました。

イベントを通じて、  
地域の事業者同士の  
連帯感が強まりました。  
来場者にもお店のことを  
知つてもらえて手ごたえを  
感じるイベントでした。

### ご来場者の感想



普段、あまり行くことがない植物園に行くことができて良かったです。近所でありながら知らなかった北山界隈のお店を知ることができ、会場で知り合ったお花屋さんは今も利用させてもらっています。

田中様 ご夫妻



# MArKEt

2022.5.17 OPEN



「Umekoji MArKEt」外観



京都市下京区朱雀宝蔵町34  
TEL 080-6190-7816  
営業時間／平日9:00-17:00

## 「Umekoji MArKEt」 名前の由来

その立地から「MArKEt (=市場)」と名づけています。デジタル技術を取り入れたものづくりを軸に、大企業からスタートアップ・個人まで多様な人と産業が交流することで新しいものを生み出し、地域社会をゆたかにしていく、そんな想いを込めて「MAKE(つくる、創造する)」を大文字にしました！

## 梅小路をイノベーション創出拠点に

京都の観光とビジネスの玄関口である「梅小路京都西駅エリア」は、京都市中央市場、京都水族館、京都リサーチパークなど、さまざまな施設が集まる場所であり、近年再開発も進んでいます。2020年12月に設立された株式会社梅小路まちづくりラボでは、“**テック×アート×食**”をキーワードにこのエリアのクリエイティブタウン化を推進しています。

京都の「まち・ものづくり」を官民一体となって取り組み、梅小路から発信したい！



多様な人々の交流から新しい発想が生まれ、新たな価値を生み出す場所をつくりたい！



そんな想いを実現するために、2022年5月17日、「**デジタル×製造業**」を軸に、ものづくりの試作や人材交流ができる新拠点「**Umekoji MArKEt**」が梅小路エリアで誕生しました！

2F

©京都信用金庫  
QUESTION 梅小路

### 私たちの役割

- 「Umekoji MArKEt」の入居企業の資源やネットワークを活用することで、中小・スタートアップ企業等の成長を支援
- 勉強会を開催するなど、ここに訪れる方が交流できる場を設けることで、ものづくり技術のレベルアップにつなげる



このように、人と人をつないで、創造力の相乗効果を生み出すことで、お客様の課題解決の一助となるような場所を目指しています！

### オープンを迎えて

常駐する当金庫職員からのメッセージ



QUESTION 梅小路  
所長  
山部 学

「Umekoji MArKEt」は、構想から約2年の時を経て開設した施設であり、ここから始まっていく未来の事業やプロジェクトを想像するだけで、楽しい気持ちになります。地域の人々、企業、行政などと協働し、“テック・アート・食”など、異なるジャンルのものが融合した景色が広がることを信じて邁進していきたいと思います！



QUESTION 梅小路  
コミュニティマネージャー  
米丸 隼太

「QUESTION 梅小路」では、地域の方々から大手企業様まで、さまざまな方とともにまちづくりに取り組んでいます。3Dプリンターを活用したものづくりや人材育成プログラムのほか、いろいろなプロジェクトに関わさせていただいており、日々刺激を受けています。これから、少しでも地域の方々のお役に立てるよう活動していきます！



私たちちは「まち・ものづくり」の交流拠点を提供し、  
梅小路エリアの歴史を引き継ぎつつ、  
京都をクリエイティブな街にしていきます。

京信の

## 本業支援

本店ロビーにて  
**ポップアップストアを開催しています!**



2022年6月から当金庫本店ロビーにて、ポップアップストアを開催しています!このポップアップストアは、地域の事業者様の商品ブランドの認知度向上を目的としており、コロナの影響を受ける事業者のお役に立ちたいという想いのもと実施しています。

6月、7月の2カ月間はスイーツ、パン、和菓子、雑貨などさまざまなお店が出店されました。8月以降もジャンルを問わず皆様に楽しんでいただけるポップアップストアを開催します!

**四条烏丸・河原町周辺にお越しの際は、  
ぜひお立ち寄りください!**



—お客様のご感想—



四条に来たついでに  
寄ってみました!  
知らなかったお店が  
出店されていて、  
新しい発見になりました!



出店スケジュールは  
公式SNSから確認  
できます!

1 キャンペーン  
イベント情報  
をタップ

2 表示された  
専用ページの  
イラストを  
タップ

スケジュ  
ー  
ル  
マ  
ジ  
ナ



Cスクエアバックナンバーはこちらからお読みいただけます！  
[Click!](#)